

あなたが市長だったら5,000人市長運動

平成21年度市長と語る対話集会を開催しました

市長と語る対話集会は、「あなたが市長だったらまちづくりをどう進めるか」という視点から、市長が各会場で市政に対する皆さんからの意見・提言をお聴きし、できることから市政に反映させることを目的として開催しているものです。
ここでは、皆さんから寄せられた意見・提言のうち、いくつかを紹介します。



意見に答える工藤市長

意見・提言とその回答 (抜粋)

高齢者に対する送迎支援を

車などの移動手段がなく出掛けたくても出掛けられない高齢者がいる。あるまちでは、地域住民が、高齢者の希望を事前に聞いて病院や買い物を送迎をする制度を実施していると聞いた。行田市でも行政が主導して制度化し、移動手段のない方の支援をしてもらいたい。

次世代の農業経営者の育成を

近年、農業の担い手不足や農家の後継者不足が問題になっている。日本はほとんどの食料を諸外国からの輸入に頼っているが、いつどこで農業恐慌が起こるか分からないので、食料はある程度自国で生産しなければならない。そのために、

市では、地域福祉推進市として国から指定を受け、地域での支え合いを基本理念として、今年度から見守りを中心とした安心生活創造事業に取り組んでいきます。そして、この事業の一環として、地域ボランティアを募り、支援を要する高齢者、障害者らに対する日常生活援助や買い物支援などのサービスを提供する有償ボランティア制度を実施します。
この地域支え合いの仕組みの中で、今後有償による送迎サービスについても関係法令などを含めて調査・研究していきます。

参加状況

回	開催日	場所	対象	参加者(人)	うち公募市民(人)
1	7月 9日(木)	荒木 公民館	荒木・須加地区	28	6
2	7月12日(日)	長野 公民館	長野・太田地区	45	6
3	7月17日(金)	南河原 公民館	北河原・南河原地区	17	2
4	7月29日(水)	太井 公民館	持田・太井地区	30	5
5	8月 5日(水)	星河 公民館	星河・星宮地区	31	5
6	8月19日(水)	忍・行田 公民館	忍・行田地区	28	3
7	8月26日(水)	佐間 公民館	佐間地区	23	9
8	9月30日(水)	埼玉 公民館	埼玉・下忍地区	26	3
9	10月23日(金)	VIVA ぎょうだ	女性	29	21
合 計				257	60

※平成20年度は10回開催、出席者は267人